

第 116 回 日本耳鼻咽喉科学会 総会・学術講演会のお知らせ

第 116 回日本耳鼻咽喉科学会総会ならびに学術講演会を下記の通り開催いたしますので、多数のご参加をお待ちいたします。

記

会 期：2015 年 5 月 20 日（水）～23 日（土）

会 場：東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1, TEL：03-5221-9000）

宿題報告：1. ウイルス性顔面神経麻痺一病態と後遺症克服のための新しい治療

村上信吾（名古屋市大）

2. 難聴の遺伝子診断とその社会的貢献

宇佐美真一（信州大）

シンポジウム：1. 音声外科のすべて一過去から未来へー

司会 大森孝一，兵頭政光/シンポジスト 齋藤康一郎，二藤隆春，梅野博仁，
平野 滋/特別発言 福田宏之

2. 感覚器の老化と抗加齢医学

司会 竹中 洋，山嵜達也/シンポジスト 坪田一男，山下裕司，肥塚 泉，
三輪高喜

パネルディスカッション：頭頸部癌に対する低侵襲治療の新展開

司会 甲能直幸，福田 諭/パネリスト 中山明仁，塩谷彰浩，
折館伸彦，石川 仁

特別講演：1. iPS 細胞技術を用いた中枢神経系および内耳の再生医学と疾患研究

岡野栄之（慶應大生理学）

2. 男女ともに働きやすい職場を目指して

村木厚子（厚生労働省事務次官）

招待講演：Treatment Options and Outcomes in Vestibular Schwannomas

D Bradley Welling（ハーバード大教授）

臨床セミナー：①聴覚検査を復習する（伊藤 健）

②めまいの治療をマスターする（將積日出夫）

③耳鼻咽喉科実地診療における感染対策（鈴木正志）

④副鼻腔炎診療 Update（岡野光博）

⑤嚥下障害の在宅診療（部坂弘彦）

⑥PET-CT で何が分かる（猪原秀典）

⑦耳鼻咽喉科医による聴神経腫瘍のマネージメント（橋本 省）

⑧小児滲出性中耳炎診療ガイドラインを理解する（伊藤真人）

⑨高齢者の頭頸部癌への対応（横島一彦）

⑩経鼻内視鏡頭蓋底手術の進歩（戸田正博・冨田俊樹）

（ ）内演者

モーニングセミナー：①特別セミナー：Surgical Tips and Pitfalls in Tympanomastoid Surgery

(演者 D Bradley Welling：ハーバード大)

- ②耳鼻咽喉科診療における基本外来処置 (佐々木俊一)
- ③顔面神経手術 (羽藤直人)
- ④外鼻形成術と鼻中隔矯正術 (児玉 悟)
- ⑤頸部郭清術 (庄司和彦)
- ⑥日帰りで行う鼓膜形成術 (細田泰男)
- ⑦人工内耳手術 (河野 淳)
- ⑧扁桃・アデノイド手術 (氷見徹夫)
- ⑨内視鏡下鼻内副鼻腔手術 (鴻 信義)
- ⑩経口の咽喉頭手術 (佐藤清夫)
- () 内演者

ランチョンセミナー：①難聴のリハビリテーション (新田清一)

- ②甲状腺難治癌への挑戦 (杉谷 巖)
- ③EBM がもたらす漢方医療の可能性—反復性中耳炎・がん治療に迫る (吉崎智一)
- ④小児急性中耳炎への対応 (上出洋介)
- ⑤睡眠障害治療の最前線 (中山明峰)
- ⑥錯聴からみた聴覚のメカニズム (柏野牧夫)
- ⑦舌下免疫療法の実際と対応 (藤枝重治)
- ⑧耳鼻咽喉科における不安・抑うつへの対応 (菊地俊暁・五島史行)
- ⑨ムコ多糖症と耳鼻咽喉科疾患 (守本倫子)
- ⑩頭頸部癌における薬物療法 Update (田原 信)
- ⑪脳はウソをつかない—脳波で判るあなたの真実 (満倉清恵)
- ⑫最新のアレルギー性鼻炎診療 (太田伸男・鈴木元彦)
- ⑬耳鼻咽喉科領域における新しい画像診断技術 (小川 洋・坂本達則)
- ⑭急性感音難聴の新しい治療戦略 (神崎 晶)
- ⑮ここまで分かった睡眠のメカニズム (岡 靖哲)
- () 内演者

日本アレルギー学会依頼講演：アナフィラキシーガイドラインと対策 講師 岡本美孝 (千葉大)

事務局：慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科 (160-8582 東京都新宿区信濃町 35)

TEL：03-5363-3826, FAX：03-5379-0335, E-mail：jibika116@med.keio.ac.jp

Homepage：http://www.gakkai.co.jp/jibika116/

第 116 回日本耳鼻咽喉科学会総会会長 小川 郁